

祝日マスタ管理

基本設計書

完成版

作成日	2022/XX/XX
作成者	星野玄一
承認日	2022/XX/XX
承認者	古垣結衣

目次

1	システム設計方針	1	3.4.3	一覧照会 (S1-3)	12
1.1	共通設計方針	1	4	メッセージ設計	14
1.2	システム構成	1	4.1	エラーメッセージ (警告)	14
2	機能設計	2	4.2	14
2.1	システム構成	2	4.2	インフォメーションメッセージ	15
2.2	機能一覧	3	5	データ設計	16
3	画面設計	4	5.1	テーブル定義	16
3.1	画面一覧	4	5.1.1	祝日マスター (holiday)	16
3.2	画面遷移図	5	6	CRUD 分析	17
3.2.1	祝日マスタ管理	5	6.1	スタッフサブシステム	17
3.3	画面共通レイアウト	5	7	ファイル一覧	18
3.4	祝日マスタ管理機能画面	8	7.1	共用ファイル	18
3.4.1	入力画面 (S1-1)	8	7.2	機能別ファイル	18
3.4.2	結果出力画面 (S1-2)	10			

株式会社ムジクロエンタテインメント	基本設計書	1 / 18
ムジクロチケット		

システム全体の設計方針を記述している。後述する各機能に共通する設計方針はこちらに記載しておく。

1 システム設計方針

1.1 共通設計方針

- (1) 日本語のエンコードは UTF-8 とする。
- (2) 入力項目の HTML タグのエスケープは実施しない。
- (3) 入力項目についてページ間のデータ送信は、基本的に POST パラメータを使用する。
- (4) 同一内容でデータベースの更新処理が行われる場合、同一内容でデータベースを更新する。
- (5) 1 ユーザーが 1 画面で操作するものとし、マルチ画面や複数ユーザーが同時操作した場合の排他制御については考慮しない。

1.2 システム構成

下記のソフトウェアが稼働する機器（PC）。

- OS : Microsoft Windows 10 以上
- ブラウザー : Google Chrome バージョン 99 以上

株式会社ムジクロエンタテインメント	基本設計書	2 / 18
ムジクロチケット		

2 機能設計

2.1 システム構成

祝日マスタ管理

作成する機能のシステム構成を図示する。

通常は、システム全体に対してサブシステムが存在し、その配下に機能、更に機能には複数の画面が存在する。

このページでは通常、機能までの関連図を記述する。

※本機能は1機能（祝日マスタ管理）をもって、システム全体となるため、1つの箱のみの記述となる。

作成する機能を一覧で記述する。

各画面をまとめて、1 機能として記述する。
当設計書では、1 サブシステムに対して、1 機能とする。
概要には、備えている機能を簡潔に記述する。

3 / 18

2.2 機能一覧

サブシステム	No.	機能名	概要	利用者	ログイン 不要	備考
祝日マスタ 管理	S1	祝日マスタ管理	祝日の登録・更新削除、また一覧照会	マスタ管 理者	○	

システム全体
|- サブシステム
|- 機能
|- 画面

上記の階層構造を想定して設計書は記述されている。
管理者用機能とメンバー用機能がある場合などに、サブシステムで
分けて管理する。

想定されている機能の利用者を記述する。

当機能では、すべてログインなく使用で
きるが、アプリケーションによっては、
ログインの有無により、使用できる機能
に制限を行う場合がある。その区別をつ
けるために、ログイン不要の場合は、
「○」を記述する。

3 画面設計

3.1 画面一覧

No	画面名	画面 ID	説明	機能名
1	入力画面	S1-1	祝日マスタ管理機能のトップ画面かつ入力画面	祝日マスタ管理
2	結果画面	S1-2	新規登録、更新、削除後の結果を出力する画面	
3	一覧画面	S1-3	祝日マスタの一覧を照会する画面	

画面名称を記載する。

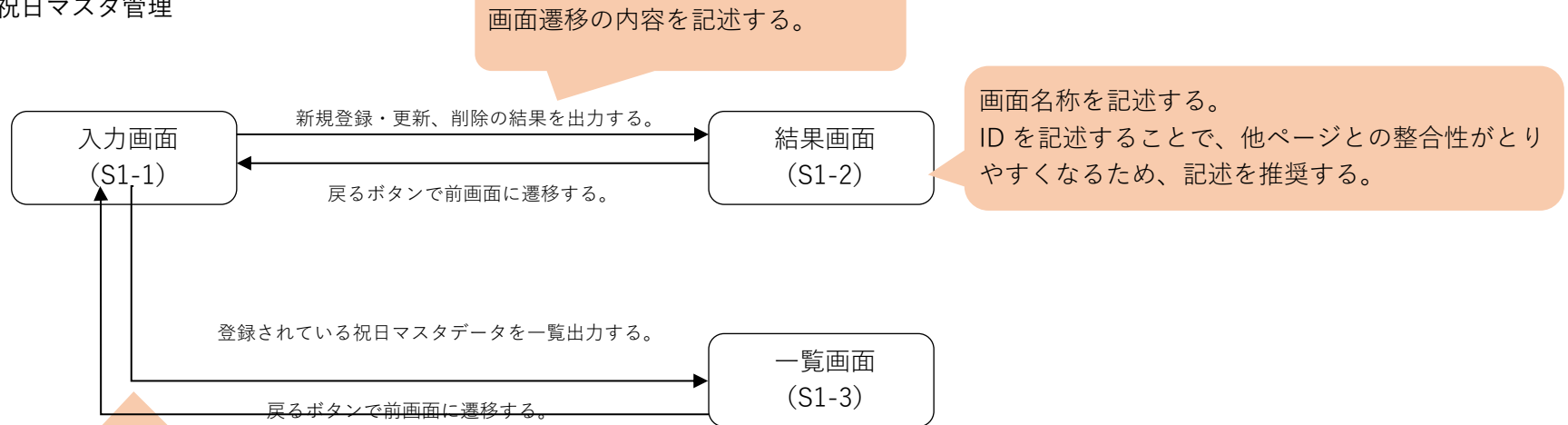
画面ごとに ID を採番する。

画面での処理内容を簡潔に記述する。

機能名を記述する。
2.2 で記述した機能名と同一とする。

3.2 画面遷移図

3.2.1 祝日マスタ管理



画面遷移を表す矢印。
単一方向の矢印 (→, ←) を使用する。
双方向の矢印 (↔) を使用すると、画面遷移の内容記述が、どちらの方向の内容なのかわかりづらくなるため推奨しない。

レイアウトと入出力項目の詳細な説明を表す。

3.3 画面共通レイアウト

■ 画面構成

祝日マスタ管理

【機能説明】
祝日マスタ管理の共通レイアウト。

<div>システムメッセージ表示領域</div> <div>機能画面表示領域</div>	<p>機能画面表示領域：各機能画面の内容を表示。</p> <p>【システムメッセージ表示領域】</p> <ul style="list-style-type: none">システムメッセージが発生している場合に表示。複数のメッセージが表示される場合、一括で表示。 <p>【機能画面表示領域】</p> <p>各機能特有のページ内容を表示。</p> <p>左記の画面の機能を詳細に記述する。</p> <p>【機能説明】に画面での処理内容をまとめて記述し、その他画面内の機能（ボタン、表示領域）ごとに処理される処理内容を【機能説明】の下に記述していく。</p>
--	--

■ 画面入力・表示項目定義

No.	項目名	ID 属性	name 属性	要素タイプ	I/O	必須	桁数	その他	テーブル名	カラム名	備考
1	タイトルロゴ	-	-	L	O	-	-	-	-	-	
2	システムメッセージ表示領域	-	-	L	O	-	-	-	-	-	
3	機能画面表示領域	-	-	L	O	-	-	-	-	-	

[要素タイプ] L:文字表示（ラベル）、A:アンカーリンク、T:テキスト入力フィールド、P:パスワード入力フィールド、Img:画像、BT:ボタン、Se:セレクトボックス、R:ラジオボタン、Ch:チェックボックス、TA:テキストエリア、HD:非表示データ

〔入力チェック〕 必須やその他チェック・・・ ○:チェックを実施、△:条件付きでチェックを実施（条件等は備考欄に記載）、桁数チェック・・・桁数の範囲を記載

■ イベント一覧

No.	イベント	処理内容	メッセージ ID
1	画面表示時	システムメッセージを確認し、すべてのシステムメッセージを 1 行ずつ表示する。	
2	画面表示時	機能画面表示領域に各画面を表示する。	

イベントが発生するタイミングを記述する。

イベントが発生した際に、処理する内容を記述する。

イベントが発生した際に、メッセージが出力されるのであれば、設計書上、後述 4 で記述するメッセージの ID を追記する。

3.4 祝日マスタ管理機能画面

3.4.1 入力画面 (S1-1)

■ 画面構成

祝日 日付

祝日 テキスト

新規登録・更新

削除

一覧出力

【機能説明】

アプリケーションの初期画面であり、入力画面。新規登録・更新、削除を行う「祝日 日付」、「祝日 テキスト」を入力し、データベースの更新処理を行う。
また、一覧画面 (S1-3) への遷移も可能とする。

【新規登録・更新ボタン】

クリック時、祝日マスタに入力された日付が登録されていなければデータを新規登録し、入力された日付が登録されていた場合は、入力されたテキストでデータを更新する。正常に処理が終了した場合、結果画面 (S1-2) へ遷移する。

【削除ボタン】

クリック時、入力された祝日 日付のデータを削除し、正常に処理が終了した場合、結果画面 (S1-2) へ遷移する。

【一覧出力ボタン】

クリック時、祝日マスタデータを全件取得し、一覧画面 (S1-3) へ遷移し出力する。

左記の画面の機能を詳細に記述する。

【機能説明】の後、各ボタンで処理が異なるため、それぞれに対して、処理を記述している。その際画面 ID を記述することで、関係する画面がわかりやすくなるようにしている。

I：入力
O：出力
I/O：入出力

関連するデータベース名を記述する。
テーブル名、カラム名を記述する。

画面の項目名

HTML の ID 属性

■ 画面の項目名と HTML の ID 属性を定義

HTML の name 属性

No.	項目名	ID 属性	name 属性	要素タイプ	I/O	入力チェック			関連データベース		備考
						必須	桁数	その他	テーブル名	カラム名	
1	祝日 日付	-	holiday	T	I	○	-	○	holiday	holi_date	日付型チェック (型指定)
2	祝日 テキスト	-	holiday_text	T	I	○	1~20	-	holiday	holi_text	
3	新規登録・更新	-	-	BT	O	-	-	-	-	-	
4	削除	-	-	BT	O	-	-	-	-	-	
5	一覧出力	-	-	BT	O	-	-	-	-	-	

〔要素タイプ〕 L:文字表示（ラベル）、A:アンカーリンク、T:テキスト入力フィールド、P:パスワード入力フィールド、Img:画像、BT:ボタン、Se:セレクトボックス
R:ラジオボタン、Ch:チェックボックス、TA:テキストエリア、HD:非表示データ

〔入力チェック〕 必須やその他チェック・・・ ○:チェックを実施、△:条件付きでチェックを実施（条件等は備考欄に記載）、桁数チェック・・・ 桁数の範囲を

要素タイプや入力チェックはこちらの凡例を参照

フロント側の型指定でチェックすることを備考で補足している。

■ イベント一覧

No.	イベント	処理内容	メッセージ ID
1	「新規登録・更新」クリック時	入力値のエラーチェックを行い、異常があればエラーメッセージを表示する。入力した日付のデータが祝日マス タに存在しない場合は、新規登録を行い、入力した日付のデータが祝日マスに存在する場合には、テキストを 入力値で更新する。新規登録・更新が正常に終了した場合は、結果出力画面の遷移し、処理結果を表示する。	
2	「削除」クリック時	入力値と祝日マスタを照合し、入力した日付がマスタに存在した場合には、データを削除し、結果出力画面に遷 移し、処理結果を表示する。入力した日付がマスタに存在しない場合は、エラーメッセージを表示する。	W01
3	「一覧出力」クリック時	一覧出力画面へ遷移する。	

イベントが発生するタイミ
ングを記述する。

イベントが発生した際に、処理する内容を記述する。

イベントが発生した際に、メッセージが出力されるので
あれば、設計書上、後述 4 で記述するメッセージの ID
を追記する。

株式会社ムジクロエンタテインメント	基本設計書	10 / 18
ムジクロチケット		

3.4.2 結果出力画面（S1-2）

■ 画面構成

<div style="margin-bottom: 20px;"> <h2 style="margin: 0;">処理結果</h2> <div style="border: 1px dashed gray; height: 40px; margin-top: 5px; text-align: center; padding-top: 5px;">処理結果メッセージ表示領域</div> </div> <div> <div style="background-color: #007bff; color: white; padding: 5px 15px; border-radius: 5px; display: inline-block;">戻る</div> </div>	<div style="margin-bottom: 20px;"> <p>【機能説明】 新規登録・更新、削除時の処理の正常終了後の結果を、処理結果メッセージ表示領域に出力する。</p> </div> <div> <p>【戻るボタン】 クリック時、入力画面（S1-1）へ遷移。</p> </div>
---	---

株式会社ムジクロエンタテインメント	基本設計書	11 / 18
ムジクロチケット		

■ 画面入力・表示項目定義

No.	項目名	ID 属性	name 属性	要素タイプ	I/O	入力チェック			関連データベース		備考
						必須	桁数	その他	テーブル名	カラム名	
1	処理結果	-	-	L	O	-	-	-	-	-	
2	戻る	-	-	BT	O	-	-	-	-	-	

[要素タイプ] L:文字表示（ラベル）、A:アンカーリンク、T:テキスト入力フィールド、P:パスワード入力フィールド、Img:画像、BT:ボタン、Se:セレクトボックス、R:ラジオボタン、Ch:チェックボックス、TA:テキストエリア、HD:非表示データ

[入力チェック] 必須やその他チェック・・・ ○:チェックを実施、△:条件付きでチェックを実施（条件等は備考欄に記載）、桁数チェック・・・ 桁数の範囲を記載

■ イベント一覧

No.	イベント	処理内容	メッセージ ID
1	画面表示時	新規登録・更新、削除の正常終了時の処理結果を処理結果メッセージ表示領域に出力する。	I01、I02、I03
	「戻る」クリック	入力画面（S1-1）へ遷移。	

3.4.3 一覧照会 (S1-3)

■ 画面構成

祝日	テキスト
2022-01-01	元日
2022-01-10	成人の日
⋮	⋮

戻る

【機能説明】

全ての祝日マスタ情報を一覧表示する。

【戻るボタン】

クリック時、入力画面 (S1-1) へ遷移。

株式会社ムジクロエンタテインメント	基本設計書	13 / 18
ムジクロチケット		

■ 画面入力・表示項目定義

No.	項目名	ID 属性	name 属性	要素タイプ	I/O	入力チェック			関連データベース		備考
						必須	桁数	その他	テーブル名	カラム名	
1	祝日	-	-	L	O	-	-	-	holiday	holi_date	
2	テキスト	-	-	L	O	-	-	-	holiday	holi_text	
3	戻る	-	-	BT	O	-	-	-	-	-	

〔要素タイプ〕 L:文字表示（ラベル）、A:アンカーリンク、T:テキスト入力フィールド、P:パスワード入力フィールド、Img:画像、BT:ボタン、Se:セレクトボックス、R:ラジオボタン、Ch:チェックボックス、TA:テキストエリア、HD:非表示データ

〔入力チェック〕 必須やその他チェック・・・ ○:チェックを実施、△:条件付きでチェックを実施（条件等は備考欄に記載）、桁数チェック・・・ 桁数の範囲を記載

■ イベント一覧

No.	イベント	処理内容	メッセージ ID
1	画面表示時	祝日マスタに登録されたデータを日付の昇順で一覧出力する。また対象データが存在していない場合には、ヘッダ（祝日、テキスト）の明細行の1行目に「祝日マスタに登録されていません」と出力する。	104
1	「戻る」クリック	入力画面（S1-1）へ遷移。	

エラーメッセージ内容についてまとめて記述する。

基本設計書

①に当てはめる文言を記述する。

メッセージ呼び出し箇所や、ユーザの入力値によって、①に当てはめる内容が異なる場合には、固定文言で「文言」欄に記述できないため、こちらで可変の文言に何を設定するかを記述する。

4 メッセージ設計

4.1 エラーメッセージ（警告）

出力するメッセージ内容を記述する。

メッセージ ID	文 言	備 考
W01	__①__ は、祝日マスタに登録されていません	①祝日 日付 (YYYY-MM-DD)

ID を採番して記述する。
Warning の頭文字から Wxx
と採番する。

演習：バリデーションチェックを検討しよう、で追加実装することにした内容を追記すること。

4.2 インフォメーションメッセージ

メッセージ ID	文 言	備 考
I01	① (②) が登録されました	登録完了時のメッセージ。 処理結果メッセージ表示領域に出力する。 ①祝日 日付 ②祝日 テキスト
I02	① は「 ② 」に更新されました	変更完了時のメッセージ。 処理結果メッセージ表示領域に出力する。 ①祝日 日付 ②祝日 テキスト
I03	① (②) は、削除されました	削除完了時のメッセージ。 処理結果メッセージ表示領域に出力する。 ①祝日 日付 ②祝日 テキスト
I04	祝日マスタが登録されていません	一覧照会時に祝日マスタデータが存在しない場合に、一覧照会画面に出力する

ID を採番して記述する。
Information の頭文字から
Ixx と採番する。

出力するメッセージ内容を記述する。

①に当てはめる文言を記述する。
メッセージ呼び出し箇所や、ユーザの入力値によって、①に当てはめる内容が異なる場合には、固定文言で「文言」欄に記述できないため、こちらで可変の文言に何を設定するかを記述する。

関連するテーブル内容についてまとめて記述する。複数のテーブル定義をまとめたテーブル定義書を作成することもある。当設計書では、関連テーブル定義をここに記述する。

5 データ設計

5.1 テーブル定義

5.1.1 祝日マスタ (holiday)

Key	カラム名	項目名	型	参照先テーブル	備 考
PK	holi_date	祝日 日付	日付型		
	holi_text	祝日 テキスト	文字列		20 文字以内

[Key] PK：主キー、FK：外部キー

定義上のカラム名を記述する。

項目名を記述

データ型を記述
Ex) 文字型、数値型、日付型 など

文字数の定義などがあれば、補足する。

参照先のテーブル（また項目）があれば記述する。当アプリでは一つのテーブルのみのため、記述なし。

CRUD 分析（各機能、各画面でデータベース操作を行う対象を分析する）を記述する。

6 CRUD 分析

6.1 スタッフサブシステム

機能名	詳細機能名	祝日 マスタ
祝日マスタ管理	入力画面	CRUD
	結果画面	-
	一覧照会	R

[CRUD] C:生成 (Create)、R: 読み取り (Read)、U: 更新 (Update)、D: 削除 (Delete)

それぞれの画面（詳細機能）で、テーブルに対して、どのような処理を行っているのか分析した結果を記述する。

機能名を記述する。

詳細機能名 = 画面名を記述する。

7 ファイル一覧

7.1 共用ファイル

No.	分類	ファイルパス	備考	種別
1	サイト共用	server.py	Flask app のサーバーを立ち上げる	Python
2		holiday/__init__.py	Flask app の初期化を行い、Flask app オブジェクトの実体を持つ	
3		holiday/config.py	DB 接続情報などの情報を提供する	
4	データベース関連 (サイト共用)	holiday/models/mst_holiday.py	祝日マスタを定義	
5	機能共用	holiday/templates/layout.html	祝日マスタ管理の共通レイアウト	HTML

共用の分類を記述

作成時のファイルパス

ファイルの処理内容を簡潔に記述。
共用にしている意味が伝わるように記述する。

ファイルの種別

7.2 機能別ファイル

No.	機能名	詳細機能名	画面 ID	ファイルパス	種別
1	祝日マスタ管理	入力画面	S1-1	holiday/templates/input.html	HTML
2				holiday/views/input.py	Python
3		結果画面	S1-2	holiday/templates/result.html	HTML
4				holiday/views/maintenance_date.py	Python
5		一覧画面	S1-3	holiday/templates/list.html	HTML
6				holiday/views/list.py	Python

機能名を記述する。

詳細機能名（画面）、画面 ID
詳細機能名はわかりやすいが、似たような言葉が混在して認識齟齬を生むことがある。
そこで、ID を記述することで、認識違いを防ぐことに役立つ。冗長な記述に思える場合でも記述することがある。

作成時のファイルパス

ファイルの種別

以上